投資事業評価調書(新規)

課室名	道路保全課	記入責任者職氏名	道路保全課長	京谷 幸一	内線	4 3 8 9
		(担当者氏名)	(土居	康成)		(4399)

		•	•								
		事業名事業区間									
車業種日		特定交通安全施設等				 約 4 億円					
尹未任口		整備事業	· 사고하자.		│ │総事業費						
	心改登備				総争未貝 	(内用地補償費					
		┃ (国) 1 7 5 号 所 在 地				3.億円)					
		着工予定年度	完成予定年度								
氷上	郡氷上町石	平成 15 年度	平成 19 年度								
	;	業内容									
交通安全対策											
・交通量の多い当該道路に自転車歩行者道を整備 自転車歩行者道整備(片側)											
して、	、歩車分割	0 m									
る。	, , , , , , , ,	W = 3	0 (3.5) m								
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	0 (3.3)	'''							
±₩ /## ⊅P .	<u> </u>										
評価視											
1 ' '	(1)必要性										
快適性	・ゆとり	り ・自動車交通量、歩行者交通量、自転車交通量が多い。									
		(自動車 6,948 台 / 日、歩行者 361 人 / 日、自転車 341 台 / 日)									
		・学童、園児の交通量(300人/日)が多い。									
	・過去5年間に歩行者、自転車の交通事故件数(2件)。										
	・死傷事故率 (20 人 / 億台 k m)。										
	・沿道には東小学校、東幼稚園、東保育園、周辺には、JR石生駅(約 900m)										
		があり、通勤、通学等の多様な通行状況である。									
		・東小学校、氷上中学校の通学路に指定されている。									
		・「福祉のまちづくり重点地区(石生地区)」内における事業。									
		・住民参加による交通安全総点検実施地区内の事業。									
	・連続性の確保(前後の整備状況・・・終点側整備済み)。										
・幅広歩道の整備(3.5m)。											
その他・地元から事業化の要望あり。											
(2)有効性	・効率性										
有効性		・歩行者、自転車の安全	全な通行がる	確保され、投資	愛効果が期待て	ぎきる。					
効率性		岛力体制等事 業		•							
W-11		ונין ארטינוזאי אונין	7 (C TO 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1						
(2) 理培油	<u>~</u> #	・ 生行穴即の砕化 添	水肿盆生の	切田に トロ :	首吸 六涌理培,	の改善が図ら					
(3)環境適合性 ・歩行空間の確保、透水性舗装の採用により、道路						の以番が凶ら					
		れる。									
						<u></u>					
(4)優先性		・当該箇所は沿道には	人家、商店	、東小学校、『	東幼稚園、東 [⁄]	保育園等、周					
		辺にはJR石生駅が	あり、小学	校や中学校のi	通学路にもな	っており、多					
様な通行状況である。東小学校等が近接しており特に						者(学童)数					
が多いことから、早急に自転車歩行者道の整備を行う必要がある。											
L											